

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づけるために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
28	<ul style="list-style-type: none"> 多様な価値観(生き方)があり、選択できる暮らし 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人の集まる愛媛 国内、海外から移住したい、働きたい、訪れたい、学びたい都市であってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界と競争する愛媛 人口増(人は最大の資源・財産) 日本は人口減だが世界を見れば人口増 効率的なインフラは人口の集中が必要 <p>そのために</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心・安全な街づくり スマートシティーの水資源版 <ul style="list-style-type: none"> 湯水へのリスク分散(天候の影響が少ない海水淡水化の導入) 中水道(再生水、雨水)の整備(雨水の買い上げ、再生水の供給) 自然災害安全度1/100の整備(治水、利水、地震等) <ul style="list-style-type: none"> (洪水等の自然災害で資産を失わないことがどれだけ魅力のあることが実証すべき。) 生命、財産を失わない 企業の重要な施設が集積する。 災害復旧費が少なくなる。 保険料がやすくなる。 新技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> 大学や研究機関への積極的な投資、誘致、企業とのマッチング 最先端を目指す街づくり 新交通手段(セグウェイ、マイピア等)が使える交通システムの整備、企業の誘致 水素自動車等の先端技術企業の誘致 超低騒音飛行機の開発企業の誘致(松山空港の24時間空港化に向けて) モバイル端末を急速に普及させてゴミの減量化(新聞、雑誌の電子化)など。 <p>企業は新技術を開発し市場での実現性を確かめたいと思っている。そこで愛媛がモデルヤードとして手を挙げ優遇措置(補助、助成、法人税減税等)により支援する。その見返りに雇用を要求し確保する。結果、雇用が安定し、人が増え、街が活性化するのは。)当然既存技術も大事に成長させるべき</p> <p>愛媛発、made in ehimeを目指すべき</p> <p>30年後には香港、上海、台北、シンガポール等の海外の主要都市と戦える愛媛でありたい。</p> <p>まずは、中核となる都市松山市を100万人都市へ、愛媛県民200万人へ(他の国内、海外の都市が取り組まないことを取り組み魅力を創造する)</p>

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づけるために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
29	<p>家族皆が安心して暮らせること、それが私にとっての幸せです。</p> <p>子どもからお年寄りまで様々な年代の人が充実した生活を送り、笑顔で暮らせる、そんな環境を望みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々が助け合い、お互いを身近に感じられるような愛媛 ・お年寄りや家族のない方が孤独を感じず、私たち、子どもたちも自分たちを取り囲む社会の成り立ちをもっと自然に感じられるような愛媛 	<p>地域コミュニティの再生。例えば、老人福祉施設等の一部をコミュニティの場として開放し、地域の子どもの遊び場、人々の交流・憩いの場。地元産業との連携の場としても利用できるようにする等。これからの愛媛を担う子どもたちの教育にもいい影響を与え、介護職不足の軽減にも繋がるのではないのでしょうか？(新潟県長岡市が、素晴らしい取り組みをしていました)</p>
30	<p>不幸や犯罪の心配がない暮らし。</p>	<p>県民の皆がご近所付き合いがしっかりしていて、知らない人にも困っていたら、自然に手を差し延べる事ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常のあいさつ ・目配り、気配り、心づかい ・マナーの厳守
31	<p>家族や友人、地域の人と繋がっていると実感できる暮らし。</p> <p>お互いに助け合うことが出来る社会。</p>	<p>県民の声が多くの人々の心に届くため、透明度の高い県政が行われる必要がある。</p>	<p>愛媛県をより良い県にするために出来ることを、一人一人が考え、声に出して発信していくこと。</p>
32	<p>ふるさとを誇りに思え、豊かな自然の中で笑顔で暮らすことです。</p>	<p>「坂の上の雲」の精神を県民が誇りに思い、気概と惻隱の情を持った県民性の愛媛であって欲しい。</p>	<p>教育の再生。本来、教育は国家の仕事ですがこれからは地方の裁量権も増えると思います。是非、国を愛し、地域を愛し、家族を愛せる日本人を愛媛県から多く輩出できるよう教育の建て直しに取組んで戴きたい。</p>
33	<p>・各々にとって「幸せ」とは感じ方等によって違うものだと思います。ただ、「家族の健康と笑顔」は、みなさん共通したものであると思います。いつも「健康」であることと「笑顔」であるということが、「幸せな暮らし」に繋がると思います。</p>	<p>・家族が健康であることや笑顔は、やはり、日常生活が一定水準で保たれなければなりません。</p> <p>その為にも「健康」である為の「医療制度の」充実そして「笑顔」である為の生活の基本「雇用の充実」が挙げられると思います。</p>	<p>・「幸せな暮らし」を実現する為に人や市や県に任せるのではなく、まず、自分自身がその事に興味を示していくこと。そして、自分が「家族の健康や笑顔」を求めるならば、他人に対しても同じように「思いやり」の気持ちを持って生活すること。</p> <p>これが第1歩であると考えます。</p>

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づくために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
34	<ul style="list-style-type: none"> ・幸せの定義は難しいところではありますが、やはり自分だけが幸せであっても、幸せな暮らしは出来ないと思います。自分の周りの人も幸せであってこそ、幸せな暮らしと言えます。だからみんな幸せだと言う繋がりを感している状態が一番幸せな暮らしが出来ると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先述した通り、みんながみんな繋がりを感するのが理想ですが、現在は一人一人の繋がりは薄く、孤独死する人も多いです。もし、自分が老後に向かえた時に、そんな可能性があるのではないかと思うと不安です。その為にも、もっと一人一人が互いに目を向けている、そんな愛媛であって欲しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各世代の交流を図れるイベント事などよく開催していますが、まずは自分の家族との関係を深めていくことが何よりも大事だと思います。そして、家族との関係が深まったら、次は身近なお隣様、そして、また別のお隣様というように少しずつ輪を広げていくべきだと思います。
35	<ul style="list-style-type: none"> 大切に思える家族に恵まれ将来に不安を感じることなく穏やかな気持ちで日常を生きることが出来る暮らし。 	<ul style="list-style-type: none"> 人と人が助け合う心にゆとりができるような豊かな社会であってほしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 行政と企業がもっと一体となって地域活動等に積極的に取り組み、また民衆も自発的に参加しようと思えるような仕掛け作りが必要だと思う。
36	<ul style="list-style-type: none"> 生活をしていく中で十分な雇用と安定した収入が幸せな暮らしに繋がると思います。また、プロ野球球団のような県民全員で応援できるようなスポーツが今よりももっと発展すれば、生活はより楽しいものになるのではないかと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 国内でも有数の産業である、みかんの生産や造船業などの産業の発展や、観光、レジャー等で県内だけでなく他県からも人が集まるような県にできたらよいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 近年、大学進学等で県外へ出てそのまま就職する人が多くなっていると思うが、そういった人たちが愛媛へ帰ってくるような環境作りが大切だと思う。
37	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の安定的発展、福祉、教育、少子化対策等がバランス良く整った、魅力あり住みやすい、生まれ育った愛媛県で暮らすこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地方の行政・民間企業とも、自立的な発展を目指し、今後益々色濃くなるであろう地域主権の時代に存在感のある愛媛であって欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県の特徴を活かし、産業の基盤である一次産業の発展とそれによる雇用の促進。 ・地産地消である「愛媛県産には愛がある」を引き続きPRし、商品の付加価値を高め、世界に通じる商品販路の拡大を図る。 ・税制と社会福祉のバランスのとれた県政。
38	<ul style="list-style-type: none"> ・したいこと、しなければならぬことがきちんとあって、自分が幸せと思えたら幸せ ・家族全員が元気で過ごせる暮らし 	<ul style="list-style-type: none"> ・働ける場所がたくさんあって、若者が生活しやすい愛媛 ・松山だけでなく、地方にも活気がある愛媛 	<ul style="list-style-type: none"> ・地方のPR、活性化

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。